

# OKAYAMA PHOTO AWARD 2024 収支決算報告書

2024年7月8日

## 【収入の部】

	金額	備考
前年度繰越金	¥165,104	
1点応募者	¥780,000	¥10,000円×78名
2点応募者	¥361,000	¥19,000円×19名
学生部門応募者	¥13,000	¥1,000円×13名
学生部門応募者(プリント付き)	¥40,000	¥2,000円×20名
協賛金	¥80,000	
<b>合計</b>	<b>¥1,439,104</b>	

## 【支出の部】

商品名	金額	備考
展示会場使用料	55,659	倉敷市立美術館1F展示室
副賞総額	366,660	
公式Webサイトドメインサーバー管理費	7,480	※作成費は含まず
募集用資料一式	102,190	募集要項・出品票・ポスター
募集発送用資材代	9,651	封筒・宛名シール代等
募集発送用他切手代	35,264	
出品受付事務消耗品費	27,569	管理シール・バインダー・配布ハガキ他
受付他事務プログラムリース料	65,000	
展示会場内装飾資材費用	133,860	大型ポスター・プレート等
展示会場設置用消耗品費	67,929	画びょう・ピン・スケール・水準器 他
審査・表彰式関連費用	389,451	審査料・交通費・ボランティア等各種御礼
審査関連消耗品費用	37,846	表彰状・投票用紙・封筒・ボールペン等
金融機関手数料	0	
<b>合計</b>	<b>1,298,559</b>	

## 【収支】

収入金額合計	¥1,439,104
支出金額合計	¥1,298,559
<b>合計</b>	<b>¥140,545</b>

※左記金額は2025年へ繰越金とします

# OKAYAMA PHOTO AWARD 2024 収支決算報告書(2)

2024年7月8日

## 増減の説明【収入の部】

### 【前年比増】

一般部門は前年+2名と大幅な増はありませんでした。  
アオハル部門については、学生支援の目的により出品しやすい金額を設定しました。  
協賛金は、2024年においては表彰式の司会代および設備費(水準器)の購入代として充てました。

## 増減の説明【支出の部】

### 展示会場使用料【前年比増】

→セミナーや表彰式のための講堂および会議室(控室)、マイク等設備レンタル代で増となっています。

### 副賞総額【前年比増】

→アオハル部門の副賞代・ゴールド賞の箱代が増となっています。

### 公式Webサイトドメインサーバー管理費

→固定費につき、変動はありません。

### 募集用資料一式【前年比増】

→アオハル部門の募集資料を新規作成、一般部門応募者数の増見込分の資料代で増となっています。

### 募集発送用資材代【前年比減】

→宛名シール等昨年の余りが利用できているため、減となっています。

### 募集発送用他切手代【前年比増】

→アオハル部門の増に加え、昨年より発送者数が増加しているため、増となっています。

### 出品受付事務消耗品費【前年比増】

→来場を促す配布ハガキを新規で作成したため、昨年より増となっています。

### 受付他事務プログラムリース料

→改修はありましたが、固定費につき、変動はありません。

### 展示会場内装飾資材費用【前年比増】

→会場内案内の見やすさを目的とした看板類の大型化による費用の増、アオハル部門新設によるタイトルプレートやその他掲示物の新規費用発生、アオハル部門データ応募者のプリント代の新規発生により、昨年より増となっています。

### 展示会場設置用消耗品費【前年比増】

→展示作品数の増加に伴う効率的な設置をするための水準器を新規購入し、作品搬入の効率化を目的とした搬入用トラックのレンタルで昨年より増となっています。

2025年は搬出時もトラックのレンタルを行う予定です。

\* 初年度はレンタルトラックを予算立てておりましたが、利用を見合わせていました。

### 審査・表彰式関連費用【前年比増】

→表彰式司会代の新規発生、審査費用の増により、昨年より増となっています。

### 審査関連消耗品費用【前年比増】

→オーディエンス賞の投票用紙の色分けによる費用増、賞の増加による賞状や各種資料の費用増により、昨年より増となっています。

## 総合評価

2024年も2023年と変わらず受付や設置等にかかる人件費は一切考慮いたしませんでした。  
その中でも本年は水準器を購入したため単年度では赤字ではありますが、前年繰越を含めると翌年分募集開始までの必要経費分は残すことができました。来年度は出品者数増・来場者増に向けて、運営してまいります。